

氏名	山 本 三 郎
学 位 の 種 類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第 3 8 5 号
学位授与の日付	昭和44年 9 月30日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第 5 条第 2 項該当)
学位論文題目	担癌ラットにおけるステロイドの代謝に関する研究 第 1 編 : in vivo でのステロイドの代謝 第 2 編 : in vitro でのステロイドの代謝
論文審査委員	教授 田 中 早 苗 教授 砂 田 輝 武 教授 水 原 舜 爾

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

この研究は、担癌動物におけるステロイド代謝の異常を究明するためWalker carcinosarcoma 移植ラットをもちい、 $3H$ -cholesterolよりSteroid hormone への転換過程をin vivo, in vitro の実験を行い追求した。cholesterol静注後cholesteryl ester の形成は5時間で充分に行われており、Steroid hormone への転換は2時間ですで行なわれ、5時間で次第に増量し、各臓器において種々のcholesterol metaboliteが存在することを認めた。

これらより担癌ラットではcholesterol の副腎皮質ホルモンへの代謝は正常ラットの約2倍の代謝速度を示していることを見出した。(第1編)又、ラット副腎を用いて $3H$ -Cholesterolとincubate し、cholesterolのcorticosteroneへの代謝状態を調べ、担癌ラットにおいては、pregnenolone, progesterone, 11 -deoxycorticosterone, corticosteroneの産生が亢進しており、ACTHで刺激したラットの状態に一步近づいていることを見出した。(第2編)

(岡山医学会雑誌:79巻7, 8号 昭和42年8月30日に発行に掲載)

論文審査の結果の要旨

本研究は、担癌体におけるSteroid の代謝を検索したものであり、担癌体では副腎皮質ホルモンの代謝は亢進し、Steroid hormon 生成代謝過程の全ての段階が刺激されている状態にあることを認め、この方面に重要な新知見を得た価値ある業績と認める。

よって本研究者は、医学博士の学位を得る資格があると認める。